

# TOKYO働き方改革宣言

従業員一人一人がイキイキと活発に働けるよう、働き方・休み方を見直し、ライフワークバランスを充実させる為の環境を整えます。

令和2年1月14日  
旭産業株式会社

## 目標

### 働き方の改善

長時間労働の雇用者割合0%を維持し、月の一人あたりの残業時間を5時間以内にする。また、業務を平準化し特定労働者に対して業務過多にならないよう取組む。

### 休み方の改善

年次有給休暇の取得率は46.9%と平均値だったが、今以上の取得しやすい職場の風土を作り60%以上を目指す。

## 取組内容

### 働き方の改善

生産性を上げる為、全体の業務量を把握した上で作業の見直しを図る。残業時間抑制の為の指導を管理職へ実施する。

### 休み方の改善

従業員の年次有給休暇残数の把握と、時間単位・半日単位でも取得できる旨を再度周知すると共に、目標として年次有給休暇を最低8日は取得しないとけない旨の説明を行う。